

## 指定管理業務評価結果書

### 1 施設の名称等

(1) 公の施設の名称	阿波保健福祉センター浴室棟 阿波地域農産物等活用型総合交流促進施設「あば交流館」
(2) 指定管理者	所在地 津山市阿波1216番地1 名称 一般財団法人 あばグリーン公社 代表者 理事長 大下 順正
(3) 公の施設の所管部署	産業経済部 みらい産業課
(4) 指定期間	平成26年4月1日～平成31年3月31日
(5) 評価対象期間	平成28年4月1日～平成29年3月31日

### 2 施設の利用状況

(1) 利用者数等	阿波保健福祉センター浴室棟 39,609人（前年度40,361人） 阿波地域農産物等活用型総合交流促進施設「あば交流館」 10,637人（前年度15,964人） ※平成28年6月から「あば交流館」利用者数のカウント方法を変更しているため、単純比較はできない。
(2) 事業の内容	温泉施設、飲食・宿泊施設の運営・管理及び自主事業

### 3 収支の状況

(1) 収入 (指定管理者の収入)	総額 65,128千円（前年度67,241千円） 利用料金等収入 53,852千円 指定管理料 10,677千円 その他の収入 599千円
(2) 支出 (指定管理者の支出)	総額 66,326千円（前年度70,919千円） 主な支出 仕入費 15,153千円 人件費 28,312千円 事業経費 21,939千円 その他の支出 922千円

#### 4 総合評価結果

(1) アンケート調査等の概要	<p>温泉の泉質，温度，湯量・施設の設備や宿泊サービス・料理・土産物等についてアンケートを実施している。</p>
(2) 指定管理者の自己評価	<p>平成28年度は，事業項目により収入減となったものがあり，事業収入全体では前年度より減となった。</p> <p>利用者の減少傾向対策として，F a c e b o o kによる情報発信，広報や議会だよりなどへの入浴無料券の協賛，L I N Eによる割引クーポンの発行など，市内・市外双方への情報発信を行った。</p> <p>また，ふるさとまつりやウォーキング大会などこれまでも協力してきた地域イベントに加え，あば村マルシェやあば暮らしの小学校とのコラボレーション企画など，あば地域全体で取組みを進めている新しい地域おこしの試みと連携することにより，「あば村」の一員として，より地域性を活かしていく事業の展開を図った。</p>
(3) 市の評価	<p>経常収益費用差について，平成27年度より縮小されており，支出経費の見直し等が図られた結果と思われる。一方で，交流館事業収入が全体では減となっており，後述の利用者数の増減に係る検証とともに事業ごとの検証作業を行い，事業収入の増に向け改善を図られたい。</p> <p>アンケート等も実施されているようであるが，利用者数の増減については，アンケート内容等をもとに検証作業を行い，検証結果を活かした施設運営，新規顧客の開拓，リピーターの確保等に努めてもらいたい。</p> <p>平成27年度からはじめたF a c e b o o kやL I N EといったSNSの活用による積極的な情報発信への取組みが活発に継続されており，リピーターを含む域外からの利用者の増加が図られていくことを期待している。</p> <p>また，地域の新しい試みとの連携による地域に根ざした活動も展開されており，阿波地域の様々な素材と連携した阿波地域ならではの管理運営による施設の活性化に今後も期待している。</p>